



広報

おおいそ

3

Mar.
2019
No.721

高麗ホルトノキ

町指定史跡名勝天然記念物

ホルトノキは千葉県以西の暖地に生育する常緑樹です。県内では希少な樹木で、かつては横須賀市、小田原市などにも古木が存在しましたが、枯死してしまいました。現在は本樹のほかに逗子市神武寺の通称「なんじゃもんじゃの木」が知られるのみです。

高麗ホルトノキは樹高20メートル、胸高直径1.4メートル、樹冠の広がり直径20メートルで、樹齢は300年以上と考えられています。現存する数少ない古木の一つであり、今後、樹勢の推移を見守っていく必要があります。